



明治期のみならず日本史上に画期をもたらした副島種臣（号・蒼海）の書。書家・石川九楊の精選により、制作時期ごとに3期にわけて公開する。その書から、種臣の「だれも知らない維新」への理想と挫折を読みとることができ、と石川は説く。明治政府の揺籃期に外務卿や天皇侍講として活躍しながら、既存の枠組みを大きく超脱する書を残した種臣の謎に迫る。

石川九楊賞鑑精選

だれも知らない維新 副島種臣書

2023.10.6 [金] — 2024.1.14 [日]

※11/6・7、12/11・12 展示替えのため閉室 12/29・30・31、2024.1/1 休館日

佐賀県立佐賀城本丸歴史館 特別展示室(御小書院)

開館時間 9:30—18:00 観覧料 無料

副島種臣書の全貌を3期にわたって展観

I 明治前期	II 明治中期	III 明治後期
2023.10.6 [金]—11.5 [日]	11.8 [水]—12.10 [日]	12.13 [水]—2024.1.14 [日]